

4

未来の行田を担う子どもを育てます

■給食を通じた食育

給食を通して成長期の子供たちに正しい食習慣を身に付け、食の大切さを学んでもらう「食育」に取り組んでいます。栄養士が学校に出向き給食に対する理解を深めてもらう「給食指導」や、給食に農産物を提供している生産者との「給食交流会」を実施しました。

■国語力ステップアップ推進委員会

国語力を身に付けた子どもを育てるため、国語力ステップアップ推進委員会を組織しました。「国語力を礎とした人間力のはぐくみ」に取り組んでいます。



農家の方たちと児童が交流を図る「給食交流会」



うどん作りを支援する太田東小学校の学校応援団

■元気な学校をつくる地域連携推進事業

保護者や地域の皆さんのボランティアによる「学校応援団」を平成21年度までに全小学校と中学校2校で組織化しました。学校での学習活動や安心・安全の確保などに協力いただき、地域ぐるみで学校を支援していただくとともに、年長者を敬い感謝する心を持った子どもを育成しています。

5

資源を活用した行田を創ります

■サケの遡上保護

利根川を遡上するサケの保護活動に(独)水資源機構とともに取り組んでいます。11月のサケ遡上・採卵観察会で採取された卵を育て、ふ化・成長した稚魚を2月に利根川に放流しました。サケの遡上数は年々増加し、平成20年度は5,606匹でしたが、平成21年度は9,463匹と大幅に増加しています。

■フィルムコミッション設立

映画やテレビドラマなどを市内で撮影しようとする際に、ロケ地に関する情報提供や公共施設の使用などを支援する窓口として「行田フィルムコミッション」を立ち上げました。行田の持つ数々の資源を活用して市のイメージアップを図り、まちの魅力をPRしていきます。



昨年過去最多の数を記録したサケの遡上



郷土博物館入り口に設置された説明板

■足袋蔵歴史のまち整備事業、 ぎょうだ歴史ロマンの道整備事業

文化財を生かしたまちづくりを進めるとともに、観光で訪れる人々の利便性を図るため、文化財の案内板や説明板を設置する事業を行っています。平成21年度は案内板4基と説明板5基を設置しましたが、引き続き整備を進めていくとともに見学コースのパンフレットを作成して、まちの魅力をさらにPRしていきます。

▶問い合わせ 企画政策課政策担当 (内線311)